

みずほCustomer Desk Report 2017/12/25 号(As of 2017/12/22)

國際為替部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	113.43
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	113.32	1.1852	134.28	1.3377	0.7706
SYD-NY High	113.44	1.1876	134.55	1.3398	0.7721
SYD-NY Low	113.25	1.1817	133.92	1.3348	0.7701
NY 5:00 PM	113.25	1.1864	134.38	1.3363	0.7715
NY DOW	24,754.06	▲ 28.23	日本2年債	-0.1500	0.00bp
NASDAQ	6,959.96	▲ 5.40	日本10年債	0.0500	0.00bp
S&P	2,683.34	▲ 1.23	米国2年債	1.8927	1.73bp
日経平均	22,902.76	36.66	米国5年債	2.2499	0.73bp
TOPIX	1,829.08	6.47	米国10年債	2.4837	0.02bp
シカゴ日経先物	22,875	40	独10年債	0.4180	0.35bp
ロンドンFT	7,592.66	▲11.32	英10年債	1.2405	▲2.10bp
DAX	13,072.79	▲36.95	豪10年債	2.6955	4.05bp
ハンセン指数	29,578.01	210.95	USDJPY 1M Vol	6.09	▲0.24%
上海総合	3,297.06	▲ 3.00	USDJPY 3M Vol	7.53	▲0.05%
NY金	1,278.80	8.20	USDJPY 6M Vol	8.03	▲0.07%
WTI	58.47	0.11	USDJPY 1M 25RR	-0.40	Yen Call Over
CRB指数	187.88	0.14	EURJPY 3M Vol	7.93	▲0.15%
ドルインデックス	93.35	0.07	EURJPY 6M Vol	8.30	▲0.05%

東京	オセアニア時間にスペイン東部カタルーニャ州議会選挙を巡り、分離賛成派が過半数を獲得の見通しと伝わったものの報道直後の相場の影響は限定的。斯かる状況下、東京時間のドル円は113.32レベルでオープン。前日に2.5%近辺まで上昇した米10年債利回りが小幅ながら低下する中、113.27の東京時間安値をつけるも下値は限定的。その後、米上院が来年1月19日までのつなぎ予算案を可決したと報じられ、一部通貨ではドル買い優勢となるもドル円相場への影響はほとんどなく113.30台を中心としたレンジ推移。年内の主要イベントを通過したとの見方もある中で動意に欠き、113.37レベルで海外に渡った。ユーロはカタルーニャ州議会選挙の結果を受けてもオセアニア時間こそ1.18台で推移。但し、東京時間に入ると1.1817の安値まで下落。その後は1.18台半ばまで戻し、1.1849レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場は動意薄。113.37レベルでオープン。ロンドンは27日までのクリスマス休暇を控え動意に乏しく113.33-113.44 の小幅な値動きとなり、113.37レベルでニューヨークへ渡った。ポンドドルは底堅く推移した。1.3380レベルでオープン。英7-9月期GDP確定値は前期比+0.4%(予想同+0.4%、前回同+0.4%)と発表されるも市場への影響は限定的。1.33台後半を中心としたレンジ推移となり1.3381レベルでニューヨークへ渡った。(ロンドン17:00 西海)
ニューヨーク	クリスマス休暇を控え、積極的な取引が手控えられる中、海外市場のドル円は113.27-44での狭いレンジでの推移が続き、113.37レベルでオープン。朝方発表された米11月個人所得は予想を下回る一方、個人支出が予想を上回り、米11月耐久財受注は予想を下回る一方、前回分が下方修正された強弱混在の結果にドル円の反応は限定的となる。トランプ大統領が税制改革法案に署名するが市場の反応は薄く、その後は株式市場は徐々に下落する展開にドル円はじりじりと113.26まで下落する。債券市場が2時で短縮取引を終える市場が全体的に閑散となる中、ドル円は動意のない推移が続く。安値113.25をつけ、同水準でクロスした。一方、海外時間の薄い取引の中、1.1817まで下落したユーロは、その後は1.1850付近での推移が続き、1.1849レベルでNYオープン。朝方はユーロ円が下落する動きにユーロも連れて1.1829まで下落する。午後は調整かじり高で推移し、1.1864レベルでクロスした。(NY半上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなすようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当：末木・坂本

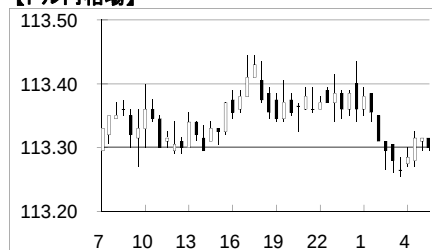
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月22日	18:30	英 GDP(前期比・前年比)・確報	3Q 0.4%/1.5%	0.4%/1.5%
	22:30	米 個人所得/個人支出(前月比)	11月 0.3%/0.6%	0.4%/0.5%
	22:30	米 PCEコアデフレーター(前月比・前年比)	11月 0.1%/1.5%	0.1%/1.5%
	22:30	米 耐久財受注(前月比)・確報	11月 1.3%	2.0%
	22:30	米 耐久財受注(除く輸送用機器・前月比)・確報	11月 -0.1%	0.5%
12月23日	0:00	米 新築住宅販売件数	11月 733K	655K
	0:00	米 ミシガン大学消費者マインド指数・確報	12月 95.9	97.2

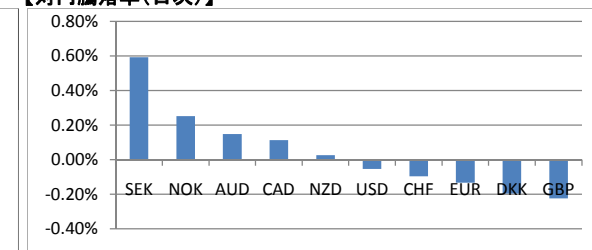
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月25日		クリスマス		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.90-113.60	1.1830-1.1900	134.00-134.90

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外時間のドル円相場は方向感く推移した。クリスマス連休を控え、市場参加者が減少する中、ドル円は特段の材料も無い中、動意が無く113円台前半で推移した。

本日のドル円相場は引き続きレンジ内で推移すると予想。クリスマス休暇で日本、中国を除く大半の国が休場となる中、主要な経済指標の発表も無く、基本的には大きな値動きが無いと思われ、113円台前半を中心としたレンジ取引が継続しそうだ。